

森有礼略年譜 (年齢は数え年) 『森有礼』 犬塚孝明著から

年次	西暦	年齢	事 蹟
弘化4	1847	1	鹿児島城下(現在の春日町)に生誕
安政5	1858	12	藩校造士館に入学
万延1	1860	14	この頃, 林子平の『海国兵談』で洋学に志す。
元治1	1864	18	藩洋学校「開成所」に入学し, 英学専修生
慶応1	1865	19	英国留学生となり串木野出帆, 英国着, ロシア旅行
3	1867	21	米国渡航
明治1	1868	22	帰国, 徴士外国官権判事, 学校取調兼勤
2	1869	23	廃刀案を否決され辞表提出, 佐賀の兄・安武を訪問
3	1870	24	興国寺跡で英学塾, 安武自刃, 少弁務として米国へ
5	1872	26	中弁務使, ついで代理公使に昇任
6	1873	27	帰国して「明六社」結成, 外務大丞に昇任
8	1875	29	幕臣広瀬秀雄の娘常と「婚姻契約」を交わし結婚。 特命全権公使として清国へ
10	1877	31	帰国, 外務卿代理に昇任
11	1878	32	外務大輔に昇任
12	1879	33	駐英公使
17	1884	38	帰国, 参事院議官, 文部省御用掛兼勤
18	1885	39	初代文部大臣(第一次伊藤内閣), 「学政要領」立案
19	1886	40	「師範学校令」「小学校令」「中学校令」「諸学校通則」などを公布 妻の常と双方合意し「婚姻契約」を解除して離婚
20	1887	41	岩倉具視の五女寛子と再婚 各地で学事巡視, 三重県では伊勢神宮を参拝するが, この時いわゆる「不敬事件」がおこる。
22	1889	43	2月11日, 午前8時15分永田町官邸玄関で山口県士族 西野文太郎に刺され, 重傷。この日「大日本帝国憲 法」発布。翌日死去